

FALCON SPOTLIGHT

脆弱性アセスメントに対する新しいアプローチ

リスク自身またはリスクにさらされる度合いを軽減し、セキュリティギャップを埋めて攻撃に対する備えを万全にするための最も迅速かつシンプルなソリューション

FALCON SPOTLIGHT

脆弱性をスキャンすることなく 即座に評価

CrowdStrike®のFalcon Spotlight™は、エンドポイントにおける脆弱性をリアルタイムで評価し、セキュリティチームに常に最新の評価結果を提供します。Falcon SpotlightはCrowdStrike Falcon®のプラットフォームにネイティブに統合されているため、エンドポイントが完全に保護された枠組み内で脆弱性アセスメントを行うことができます。Falconプラットフォームが提供する比類のない防御、検知、および対応の備えがFalcon Spotlightによって万全のものになるため、セキュリティ体制を強化し、侵害に対するかつてないレベルの保護を実現できます。

- **統合された保護:** Spotlightは、CrowdStrikeが提供する包括的で統合されたエンドポイント保護プラットフォームの主要な要素です。SpotlightをFalconプラットフォームに組み合わせて利用することで、セキュリティギャップを把握できるだけでなく、攻撃者がどのギャップを標的にしているかを特定し、高度な攻撃を阻止するために必要なプロアクティブな保護機能が提供されます。
- **分散した組織体であっても、組織全体の脆弱性を、妥協することなく、比類のないレベルで可視化することができます。**
- **労力の軽減:** Spotlightでは、常に最新の情報がシームレスに提供されるため、セキュリティアナリストにこの情報をスムーズに渡すことができます。これにより、対応時間を短縮し、セキュリティ状況を把握してよりプロアクティブに対処するために必要な労力を軽減することができます。
- **ゼロインパクト:** CrowdStrikeのクラウドネイティブなアーキテクチャにより、エンドポイントの脆弱性が常に可視化されるとともに、ホストの煩雑なスキャンやネットワークリソースの消費がなくなります。

主なメリット

Falcon Spotlightは、業界初、スキャンを実施することなく脆弱性管理を行うエンドポイント向けソリューションです。Falconプラットフォーム上に構築されるFalcon Spotlightは、システムに影響を与えることなく、エンドポイントのセキュリティ状況をリアルタイムで評価します。評価結果にはオンデマンドでアクセスできるため、セキュリティチームはより迅速に優れた意志決定を行うことができます。

脆弱性アセスメントと脅威防御との間のギャップを埋める包括的な保護を提供

シームレスなクラウドネイティブの展開を提供 (追加のエージェントや新しいインフラストラクチャは不要)

タイムリーな最新の知識をオンデマンドで提供

システムに影響を与えないスキャンレスな評価を実現

FALCON SPOTLIGHT

製品の主な機能

Falcon Spotlightは、次のメリットを提供することで、従来の脆弱性アセスメントおよび管理ソリューションが抱える問題を解決します。

FALCONプラットフォームとの
シームレスな統合

連携の強化

他のFalconモジュールと緊密に統合することにより、脆弱性の情報、インシデントの詳細、およびエンドポイント上での活動をリアルタイムで迅速に確認できるだけでなく、過去にさかのぼって参照することもできます。

パッチ適用されるまでの間、防御実施

Falconプラットフォームでは、脆弱性が悪用されてしまった後の活動だけでなく、脆弱性を悪用しようとする試みを阻止および検出することによって、パッチをすぐに適用できない場合のリスクを低減します。これにより、将来の攻撃に対してシステムにパッチを適用する貴重な時間を確保することができます。

スキャナ、新しいエージェント、
スキャンが不要

スキャンの負荷を解消

Falcon Spotlightでは、Falconエージェントを使用してエンドポイントの脆弱性状態を継続的に監視し、そのデータはクラウドに格納されるため、スケジュール設定によるスキャンの必要性を省きつつ、脆弱性の完全な可視化を実現できます。

あらゆる場所で可視化を実現

Spotlightでは、エンドポイントがネットワークに繋がっているかいないか、オンプレミスかオフプレミスか、またはクラウドにあるかにかかわらず、物理エンドポイントと仮想エンドポイントの両方において、Falconセンサー経由ですべてのエンドポイントを監視します。

パフォーマンスに対する影響は皆無

脆弱性管理を行う際、スキャンが必要ないためエンドポイントやネットワークにまったく影響を与えずに、クラウド内のデータから脆弱性を特定できます。

脆弱性データにスムーズに
アクセス

リアルタイムのダッシュボードと検索

Falcon Spotlightでは、直感的な一連のダッシュボードとリアルタイムの検索機能を採用しているため、セキュリティアナリストはデータを簡単に入手できます。従来のソリューションでは、重要な情報がサイロにしまい込まれていたり、千ページものレポートに埋もれていたりしていました。Spotlightは、重要な情報を、必要なタイミングで必要な場所にリアルタイムで提供します。

既存の脆弱性管理ソリューションを拡張

Falcon Spotlightでは、さらに詳細な可視化が実現されるとともに、脅威の状況に関する情報が提供されるため、セキュリティチームは脆弱性の存在を確認し、自社の環境で脆弱性を悪用しようとする試みの証拠をつかむことができます。

クラウドベース

展開が容易

Falcon SpotlightはFalconプラットフォームの一部であるため、既存のFalconユーザーには追加のエージェント、管理インフラストラクチャ、管理コンソールのインストールが不要で、容易かつ効率的に展開することができます。

即時運用が可能

Falcon Spotlightは即座に展開できるため、価値創出までの時間において他の追従を許しません。再起動、クエリの作成、ステージング、複雑な設定は一切不要で、インストール後直ちに実行し、組織全体の脆弱性を監視および特定することができます。

シームレスなクラウドベースの保護

Falcon SpotlightではCrowdStrikeのクラウドネイティブなアーキテクチャを利用しているため、システムがオンプレミスでも、ネットワークに繋がってなくても、あるいはクラウド環境にある場合でも、セキュリティチームはシステムを保護することができます。

予防的
セキュリティと
その先へ

セキュリティはまず、どこに弱点があるのかを把握することから始まります。そうすることで、ギャップを埋め、万全の対策を講じた状態で脅威に立ち向かうことができます。Falcon Spotlightは、セキュリティおよびITチームが脅威に対処するために必要な可視性および実用的な情報を提供するように設計されています。

CROWDSTRIKEに
ついて

CrowdStrikeは、クラウド型エンドポイント保護におけるリーダーです。CrowdStrike Falconプラットフォームは企業全体のエンドポイントの状況を即座に可視化し、ネットワークに繋がっているものだけでなく、繋がっていないエンドポイントまでも保護します。その中には次世代アンチウイルス、EDR、ならびに24時間365日体制のマネージドハンティングサービスがシームレスに統合されています。Falconがいかに関与しているかについて語り尽くすことはできませんが、CrowdStrikeに関して覚えておいていただきたいことはただ1つです。「We Stop Breaches」

詳細は、crowdstrike.com/sites/jpをご覧ください

CrowdStrike Japan株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1 丁目6-5

